

私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

土浦平和の会

ニュースNo.158 2005年 8月

発行 土浦平和の会

事務局 土浦市神立町2664-2

TEL 831-9122

URL http://www.geocities.jp/ino011_jp/

ヒロシマ・ナガサキ被爆60年

原爆と人間展 in 土浦

‘04年平和使節団からの報告

被爆60年の今年の夏、茨城県被爆者協議会主催、土浦平和の会ほか6団体共済の原爆パネル展が県南生涯学習センターにおいておこなわれました。第2日目の6日はメモリアルデーとして、ビデオ「核のない21世紀を～ヒバクシャからのメッセージ」、アニメビデオ「はだしのゲン」の上映がおこなわれ、ヒロシマ・ナガサキの被爆者の体験談と昨年の土浦市平和使節団5人からヒロシマの報告が



ありました。使節団の学生たちはそれぞれヒロシマで感じた印象を新鮮な感覚で語り、いま問題になっている教科書問題に対しても批判の目を向けていることに感心させられました。

パネル展の入場者は5日間で2,300人、核兵器廃絶署名は400筆、憲法九条署名も350筆の協力がありました。

‘05 平和の旅

と き 10月23日(日) 24日(月)

行き先 松代大本営跡、小布施北斎関係文化財

その他 小諸懐古園、無言館など希望があれば

参加費 2万円(宿泊費、交通費)

平和の会ニュース、平和かわら版（PDF版）配信しています
ご希望の方はeMailアドレスご連絡ください 早い、確実に届く

平和の会入会に際しての抱負

新会員 高橋 泉

このたび、土浦平和の会に5月に入会させていただきました。多分、先輩会員も同様かと存じますが、拙下、実は年金組合等の多々なる組織と掛け持ちの身で、特に現在比重を占めているのが年金者組合と茨城県高齢者はつつ百人委員会での活動が半分以上のため、平和の会については側面から可能な限りの協力ということで、平和憲法を守り、世界平和のため精一杯貢献してゆきたいと存じます。

さて、つい最近ある地方紙に掲載されていた記事で、県原爆被爆者協議会会長黒川博氏と同会つくば支部長森田昭司氏の両名が語っておられたことば「過去の戦争や原爆の非人道的な悲惨さを大人が教え伝えなければ戦後世代に平和の尊さは分かりません。平和は人から与えられるものではなく、自分たちで築くものだということも伝えて欲しい」と・・・

このことは、拙下の平和への想いと正に合致した言葉であり、これを強い信念として今後の平和と人権を守る活動に勇往邁進してゆきたい。

チョット豆知識 知っていましたか？

ヒロシマに原爆を落とした「エノラ・ゲイ」やナガサキの「ボックス・カー」はどこから飛び立ったのでしょうか。それは日本軍・民間人1万1500人が「玉砕」した島テニアンからです。

第1次大戦のあと、国際連盟の委任統治のもと30年間日本政府が統治していました。常夏の楽園の島に飛行場を作ったのは第2次大戦が始まる直前のことです。

日本陸海軍はサイパン島で死闘を繰り広げた末に全滅し、大本営はサイパンとともにテニアンも放棄し、テニアンは44年8月3日玉砕しました。アメリカ軍はここを拠点に本土空襲をはじめ12月からは毎日のように空襲があり、30万人の命が奪われましたが、大本営はオキナワを最後の防衛線と決め、オキナワに向けて「特攻隊」が飛び立ち、本土では松代大本営の建設を急ぎ、本土決戦の準備を急いだのです。

民医連「いつでも元気」'05.8より

活動ごよみ

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 8・2 革新懇世話人会（神立コミセン） | （ビデオ映画、体験談など） |
| 8・4 原水禁代表出発（ヒロシマ大会） | ～10 パネル展終了（正午まで） |
| 5 分科会、動く分科会 | 8・11 平和の会理事会（エクセル6時） |
| 6 平和祈念式典、全体集会 | 8・12 城南病院平和学校（基地見学） |
| 8・5 原爆パネル展開始（午後1時～） | 8・14 戦後60年平和のつどい（市民会館） |
| 8・6 メモリアルデー | 8・21 県平常任委員会（水戸市民会館） |